

日本生活体験学習学会地方セミナーのご案内

2016年度より、日本生活体験学習学会では社会貢献活動の一環として、学会と地域との共催事業を地方セミナーと位置づけ実施していくこととなりました。

事務局だより等でご案内したところ、本年度の地方セミナーは、下記の通り大分県由布市で開催されることとなりました。内容の詳細について、学会HPで随時ご案内いたします。多くの学会員、学校・社会教育関係者ならびに子どもの体験活動にご関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 趣旨

現在の学校教育において、「命題知」の取得が積極的に取り組まれる一方で、子どもの「体験知」の不足については課題として取り上げられることが少なくありません。そして、このような子どもたちの「生の体験」を目的として「学校支援地域本部事業」と「コミュニティ・スクール」の取り組みが全国的に推進されてきています。

そこで、今回の地方セミナーでは、学会と地域が協働して、学校教育における「体験の推進」について、義務教育9年間を見通した教育課程の編成と、そのためのコミュニティ・スクールの意義をご参加の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

2. テーマ

コミュニティ・スクールにおける「体験知」の育成を考える

3. 共催

由布市教育委員会、NPO法人大分県協育アドバイザーネット、
日本生活体験学習学会

4. 開催日

2016年8月3日（水） 13：30～16：00

5. 会場

由布市挾間健康文化センター “はさま未来館”
〒879-5506 大分県由布市挾間町挾間104-1

6. 参加費

無料

7. 申込・お問い合わせ

参加をお申し込みの際は、氏名、所属、連絡先を2016年7月29日（金）までにメールにてご連絡ください。

<申込み先>

大分大学 COC+推進機構 中川忠宣まで
E-mail nakagawa@cc.oita-u.ac.jp